

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】平成26年11月13日(2014.11.13)

【公開番号】特開2013-188439(P2013-188439A)
【公開日】平成25年9月26日(2013.9.26)
【年通号数】公開・登録公報2013-052
【出願番号】特願2012-58748(P2012-58748)
【国際特許分類】

A 6 1 B 5/0452 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/04 3 1 2 A

【手続補正書】

【提出日】平成26年10月1日(2014.10.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

心房細動は頻度の高い頻脈性不整脈であり、この心房細動が維持されるメカニズムの解明とその治療法が研究されている。治療法としては薬物療法(対症療法)、カテーテルアブレーション(根治療法)等を挙げることができる。この内のカテーテルアブレーションとは、心房細動中の心臓の挙動を心内心電図に基づいて解析し、リエントリと呼ばれる電気信号(興奮波)を発生している部位を特定して、その部位を除去しリエントリの発生を抑えようとするものである。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

【非特許文献1】Martin K. Stiles et al., "The Effect of Electrogram Duration on Quantification of Complex Fractionated Atrial Electrograms and Dominant Frequency", Journal of Cardiovascular Electrophysiology Vol. 19, No. 3, March 2008